



雷・気象情報サービス「ライトニングステーション」

建設業者 A 様

河川の護岸工事期間中に Lightning Station を
短期利用されたお客様(以下「A 社」)の
活用方法を紹介します。



お客様プロフィール

※都合により具体的な社名等は伏せさせていただきます。

NO IMAGE



導入製品・サービス

- 「Lightning Station (ライトニングステーション)」

利用目的

- 人命を守る

A 社のご担当者さまに、Lightning Station を導入した背景や活用方法をお聞きました。

取材日：2025 年 9 月

■ 活用方法

— 監視等の場所

- ・現場事務所でのPCでLightning Stationを閲覧
- ・現場事務所と作業用クレーン車の運転席に
「メル丸くん®」という警告灯を各1台設置(※オプション)



(画像はイメージです。)



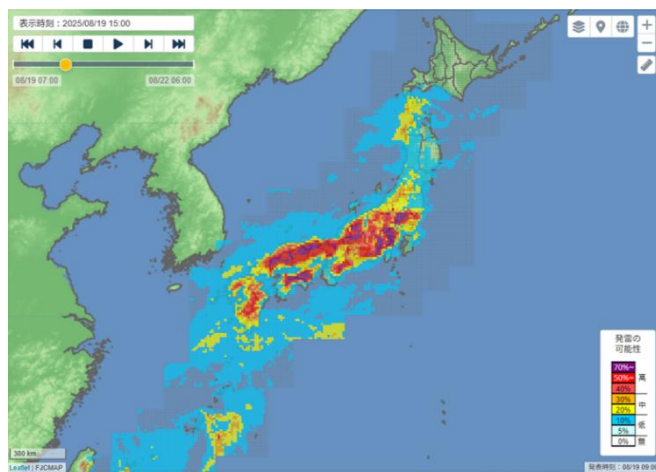
メル丸くん®

■ 運用方法

— 朝礼等での発雷確率に関する予測情報の共有

Lightning Station内にて72時間先までの発雷確率に関する予測情報を確認できます。

A社はその情報を作業打合せ時や朝礼時に全体へ周知し、注意喚起を行いました。



(画像はイメージです。)

— 2段階で設定できるアラートエリアとメール通知機能の活用

Lightning Station では監視地点を中心とする2つの大きさの同心円を設定、外側を注意エリア・内側を警戒エリアとして、雷発生時などに2段階のアラートを発報することができます。また、そのアラートをあらかじめ登録したメールアドレスへ通知する機能があります。

これらの機能を活用して A 社が作成した対応マニュアルは下記のとおりです。

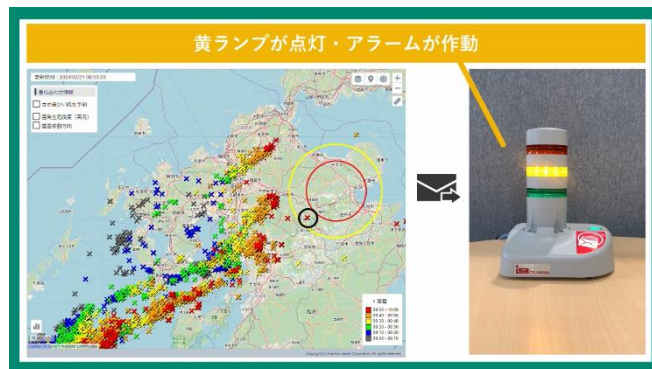
- ・ 注意エリアを半径 50km、警戒エリアを半径 25km に設定
- ・ 注意エリア内で発雷し、メール通知があった場合には、Lightning Station で落雷の発生場所と雷雲の移動予測情報を確認
- ・ 警戒エリア内で発雷し、メール通知があった場合には、直ちに避難指示を出し、クレーン車の格納・避難を行う
- ・ 再開の判断は、注意エリア・警戒エリア内に落雷が発生していないか、雷雲の移動予測情報で現場に接近してくる雷雲はないか、といった点を Lightning Station で確認したうえで、再開指示を出す。

注意エリア・警戒エリアの大きさを決めるにあたっては、弊社社員がアドバイスをを行い、雷雲の移動速度（平均時速 30km 程度ですが、近年の異常気象に鑑み時速 50km と仮定）とクレーン車の格納・避難に要する時間（A 社が計測したところ 30 分）から A 社はエリアの大きさを算定しました。

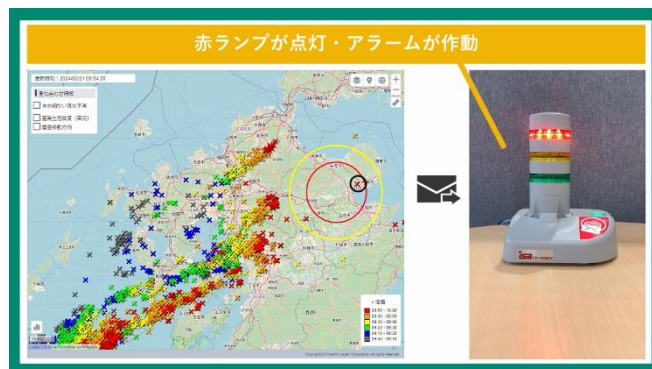
— 警告灯「メル丸くん®」の活用

「メル丸くん®」はメール通知機能を活用して、注意エリア・警戒エリア内に発雷があった際に光と音で周知する警告灯です。A 社は現場事務所と作業用クレーン車の運転席に「メル丸くん®」を各 1 台設置し、現場事務所ではもとより、クレーンオペレーターもタイムラグがなく発雷にすぐ気が付けるようにしました。

【注意エリア内発雷時】



【警戒エリア内発雷時】



（画像はイメージです。）

■ 導入理由

全国的にクレーン車に雷が落ち、ワイヤーを通して玉掛者が感電する事故があるという話を聞いた際、雷対策の重要性を改めて認識したとのこと。

そんな中、企業が集まる展示会で Lightning Station を見たという取引先より紹介を受け、雷に特化したサービスということで A 社は導入を決めました。

■ 効果・評価

— A社より以下のとおりご感想・ご意見をいただきました。

■ 工事期間中の活用実績

工事期間 5 か月の間に 2 回アラートエリア内で発雷し、メール通知を受信・警告灯が作動しました。その時はクレーン車を使って作業していましたが、現場では雷鳴は認識していませんでした。Lightning Station で発雷の場所と雷雲の移動予測を確認し、現場に向かってくることが予想されたので作業員へクレーンの格納と避難を指示しました。約 20 分後、現場でも認識できる距離で発雷がありました。

近隣では他の業者のクレーン車も複数台稼働していましたが、そこらは雷鳴が聞こえてからクレーンを格納しており、Lightning Station のアラート機能と予測情報を活用することで隣接工事のどこよりも迅速な被雷防止のための対応が取れました。

メール通知機能と「メル丸くん®」のおかげで気象状況を常時監視する必要がなく、また、「メル丸くん®」は音だけではなく、警戒エリアは赤・注意エリアは黄色と異なる色の光で視覚的にも通知してくれるので状況把握がしやすかったです。

— 今後期待すること。

ピンポイント雷雨アプリも併用していましたが、こちらは雷のリアルタイム情報しか確認できませんでした。


上記のとおり雷の予測情報も作業中断・再開の判断に活用していたため、ピンポイント雷雨アプリでも予測情報を表示できるようになればより使い勝手の良いシステムになると思います。

A 社様、本日はお忙しい中、貴重なお話をありがとうございました。

株式会社フランクリン・ジャパン

〒252-0212 神奈川県相模原市中央区宮下 1-1-12

■ 製品・サービスについてのお問い合わせは

 **042-775-5656**

■ 製品・サービスの詳しい情報は

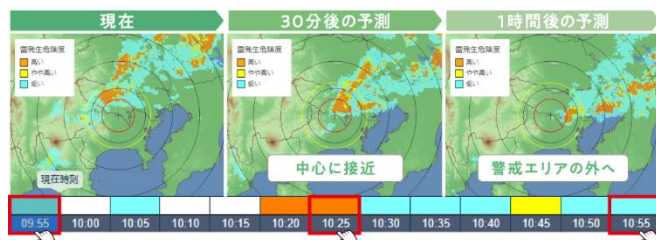
<https://www.franklinjapan.jp/>

■ 感想

— 良かった点

雷に特化したサービス、というのは他社になく、とても良いサービスだと思います。

落雷のリアルタイム情報だけではなく、3 日先までの発雷確率情報や雷雲の移動予測情報もあるので、アラートエリア内で雷が発生した際に今後雷雲が接近してくるのか・遠ざかっていくのかが分かりやすく、避難の判断の参考になりました。



▲ 1 時間先までの雷発生危険度予測情報（画像はイメージです。）